

**第 7 期柏崎リーダー塾運営（PRを含む）業務委託に係るプロポーザル  
審査項目及び審査視点**

	審査項目	審査視点	配点
共通事項	業務実施推進体制	(1) 業務遂行に必要な人員の配置及び組織体制が整っており、柔軟な対応も可能であるか。	5
		(2) 人材育成セミナー等の知識を有し、業務を円滑に遂行できる体制となっているか。	5
		(3) 実施方針、工程等は、実効性、実現性が確認できるものが提示されているか。	5
	過去の主な業務実績	(1) これまでの人材育成に関する業務の実績は十分か。	5
状況把握	柏崎リーダー塾の理解	(1) 業務の趣旨、目的を十分理解しているか。	10
		(2) 育成する人材像を十分理解しているか。	10
		(3) 運營業務だけではなく、PR業務についてもその必要性、目的等を十分理解しているか。	10
		(4) 上記を捉えた上で、業務遂行等についての具体的な提案がなされているか。	10
提案課題等	条件等	(1) 仕様書業務内容「(1)運営協議会への出席」から「(6)PR動画の制作」と「7納品物」の提出までの業務における提案がなされ、実効性があるか。	5
		(2) スケジュールは的確な考え方となっており、工程、時間的要素、必要事項、要件等が分かりやすく示されているか。	5
	カリキュラムの項目、内容、手法及び目的	(1) 業務の趣旨・目的に掲げた人材像を育成できる内容が提案されているか。	20
		(2) 異業種交流、塾生間のネットワークを構築するチームビルディング等を取り入れた、工夫された内容となっており、その効果が十分発揮されることが期待できる提案となっているか。	20
		(3) 塾生の意識合わせや受講意欲の醸成の目的を達成できる効果的な提案となっているか。	20
	塾生の募集時及び開塾後のPR	(1) 塾生の応募が期待できるPR手法、チラシ構成が提案されているか。また、募集PRスケジュールは、適切な提案となっているか。	10
		(2) 開塾後における塾生の活動の輩出企業へのフィードバック、その他の企業及び市民へのPRが、手法、内容、頻度とも効果が期待できるもので提案されているか。	10
	塾生への支援の工夫	(1) 塾生への支援の提案が、モチベーションの維持・向上に効果的な手法、内容、頻度となっているか。	10
	提案の独自性・有効性・実行性・的確性・効率性等	(1) 仕様書やその他の資料から柏崎リーダー塾の状況を熟慮して提案者が独自に提案したい事項が記載されているか。	5
		(2) 提案者の提案は独自性があり、実効が可能で、本業務の目的や位置付け等に適合し、効率よく業務実施が可能な内容であるか。	5
その他	その他	(1) 提案者の考え方が適正であり、方針・方向性ともに実績に基づいた内容が示され、独自性もあり、本業務に取り組む意欲が見受けられるか。	5
	経費の妥当性	(2) 5点×最低価格/見積価格	5
合 計			180